

こしわ 越王だより

家庭数配付

地域回覧

発行所 新潟市立巻北小学校



<http://www.makikita.city-niigata.ed.jp/>

令和3年10月18日 No. 9

前期のあしあと

校長 上澤田 誠

10月8日（金）の終業式で、「前期のあしあと」を振り返りながら子どもたちに次のように話しました。

4月には、入学式がありました。1年生の皆さんは、入学したばかりの頃は分からないことばかりで、6年生から朝の支度や学校での過ごし方などいろいろなことを教わったり手伝ったりしてもらっていました。でも今では、いろいろなことが自分の力できるようになって、立派に成長しました。

2年生の皆さんも、1年先輩として、1年生のみなさんに給食の準備やぞうさん広場の使い方など、いろいろと教えてくれました。2年生のおかげで、1年生は安心して勉強したり遊んだりできるようになりました。10月には、1年生を連れて遠足に出かけます。2年生の皆さんの活躍が楽しみです。

5月には、運動会がありました。これまでに誰もしたことがない、動きをそろえて競い合う応援に、挑戦しました。6年生が学年の全員で力を合わせて応援団を支え、全校をリードしました。2年ぶりの運動会は、巻北小学校の歴史に残る運動会になりました。



6月には、6年生が、佐渡自然教室へ出かけました。ホテルでも見学先でも、あいさつやマナーがたいへん良く、多くの方から褒めていただきました。6年生の皆さんは、今でも、全校のお手本として、元気なあいさつやいろいろなことに頑張る姿を毎日見せてくれています。立派な最高学年です。

7月には、3年生と4年生が角田山登山へ出かけました。4年生の皆さんは最初から終わりまで、3年生の様子をずっと気にかけてながら優しくリードし続けました。上学年としての役割をしっかりと果たすことができていましたよ。3年生の皆さんのファイトにも驚きました。大人でもつらいような暑い日だったのに、全員が自分の足でしっかりと登り切ることができました。遅くなったなあと思いました。

9月には、5年生が、妙高自然体験教室へ出かけました。できるだけ先生の力を借りずに、自分たちの力で過ごそうと頑張った2日間でした。5分前行動を実行し、友達の話をしっかり聞き、互いに応援したり拍手を送り合ったりするなど、巻北小学校の高学年として胸を張れる姿を見せてくれました。

そして、この前のマラソン大会では本当によく頑張りました。一生懸命練習を積み重ねる姿、最後まで頑張って走りぬく皆さんの姿に、感動しました。これからも、めあてに向かって頑張る姿をたくさん見せてほしいと思います。

このように、皆さんが大きく成長する姿がたくさん見られた前期でした。後期も、めあてをしっかりと立てて、みんなで力を合わせて楽しい巻北小学校をつくっていきましょう。



子どもたちの頑張りが成長を支えてくださった保護者・地域の皆様に、心から感謝申し上げます。

後期も、よろしくお願ひいたします。

前期 がんばったこと

私がかんばったことは、自主学習です。学習の復習を毎日がんばりました。特に、ローマ字がむずかしいので、何回もくり返し書いて練習しました。これからも続けて、後期はテストで百点を取りたいです。

そして、後期に頑張りたいたこともあります。それは、「あいさつ」です。前期は、いしきはしていましたが、たくさんの人にあいさつができませんでした。後期は、たくさんの人にあいさつできるようにチャレンジしたいです。あと、相手に聞こえる声であいさつしたいです。前期がんばったことを生かしていきたいです。

(3年生)

わたしが、ぜんきでがんばったことは、2つあります。
1つめは、じゆぎょうちゅうにせんせいのおはなしをきれいなしせいで書くことです。せんせいに「しせいがいいですね。」とほめられてうれしかったです。

2つめは、おんどくです。わたしは、まいにちしゅくだいで10かいよりおおくよみました。れんしゅうしたおかげで、じょうずによめるようになりました。

こうきでは、もっと大きなこえではっぴょうできるようにがんばります。そして、うんていを6ぼんよりおおくできるようにれんしゅうしたいです。

(1年生)

僕が前期で1番頑張ったことは、妙高自然体験教室です。

リーダーになるための特別な2日間にするために、友達と協力してたくさん準備をしました。当日は、6年生から教えてもらった殻を破るを意識して過ごしました。そのおかげで、僕はキャンプファイヤーのダンスの時に殻を破って踊ることができ、とっても楽しい思い出ができました。

僕が後期頑張りたいたことは、文化祭の作品づくりとありがとう集会です。文化祭に向けて、今、妙高自然体験教室の絵を描き始めています。人の動きが分かるように描きたいです。ありがとう集会では、妙高の時にアドバイスをくれた6年生に、ありがとうの気持ちをたくさん送りたいです。

(5年生)

後期 がんばりたいこと

ぼくが後期にがんばりたいことは、2つあります。

1つ目は、6年生として全校の手本となることです。みんなにまねをもらえるような行動をして、全校がよくなることを目指していきたいです。たとえば、あいさつです。あいさつをされるより先に相手にあいさつをしたいです。ただあいさつをするだけでなく、会釈をすることも目標にします。どこでもだれにでも、気持ちのよいあいさつをしていきたいです。あいさつのほかには、廊下の「ハサミ」のルールを守ること、授業や清掃の時間に遅れないようにすることがあります。だけど、あいさつやルールを守ることなどは、ぼくだけがしても全校には広まりません。まずは、6年生が手本になれるようにしていきたいです。

2つ目は、委員会です。ぼくは福祉委員会の副委員長です。なので、人の役に立つことや人を助けることをして、全校をよりよくしていきたいです。後期が終わると、ぼくたちは小学校を卒業します。なので、いろいろなことに進んでチャレンジをして、全校のためにがんばっていききたいです。

(6年生)

後きにかんばりたいことが3つあります。

1つ目は、ろう下の歩き方です。右がわを歩くことをがんばりたいです。ろう下を歩くときにいつもいろいろなところを歩いてしまうからです。

2つ目は、後きからはじまる九九です。自学でも前きにやってみました。まだとくいではないだんをすらすら言えるようになりたいです。

3つ目は、足をはやくすることです。体育の時間に「走りぬく」をがんばったり、休み時間におにごっこをしたりして足をはやくしたいです。

後きに、この3つをがんばりたいと思います。

(2年生)

後期がんばることが3つあります。

1つ目は、返事をする事です。前期は、自分の名前をよばれたらすぐに「はい」と答えることができませんでした。さらに笑顔であいさつをすることがとても少なかったです。だから、後期はあいさつ、返事をがんばりたいです。

2つ目は、ノートの書き方です。前期は、ノートに書く字をてきとうに書くことがありました。だから、どんな時でもノートをきれいに書くことをがんばりたいです。あと、まとめ方も工夫したいです。自分で大切だと思うことはノートに分かりやすく書きたすようにしたいです。

3つ目は、自信をもつことです。前期は、自信がなくて発言ができませんでした。でも、後期は、まちがえてもいいから自信をもって取り組みたいです。

(4年生)